

1 次の にあてはまる数を答えなさい。

計算欄 (ここに記入した内容は採点されません)

(1) $\{(12 + 16) \div 7 + 5\} \times \{16 - 32 \div (2 \times 8)\} =$

(2) $5\frac{2}{5} \times 2\frac{1}{3} \div 23\frac{1}{3} \times 5\frac{5}{9} =$

(3) 2時間36分50秒 + 47分25秒 - 37分35秒 = 秒

(4) $8.5 \div 2.25 \div 0.8 - \frac{5}{6} \times \frac{7}{9} \div \frac{5}{21} =$

(5) $8 \div \{(\text{ } \times 3 - 5) \div 8\} = 4$

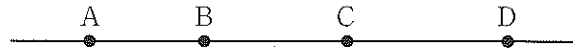
2 へ続く

2 次の にあてはまる数を答えなさい。

計算欄 (ここに記入した内容は採点されません)

(1) 1個 80 円のみかんと 1 個 120 円のりんごをあわせて 12 個買ったなら 1320 円でした。みかんは 個買ったことになります。

(2) 次の図において、 $AC : CD = 3 : 2$ 、 $AB : BD = 1 : 3$ であるとき
 $AB : BC : CD = 5 : \text{} : 8$ となります。



(3) 1 円、5 円、10 円の 3 枚の硬貨^{こうか}を横一列に並べます。表裏も区別する場合、並べ方は全部で 通りあります。

(4) 7 で割って 3 余る 3 けたの整数において、479 は 番目に小さい数です。

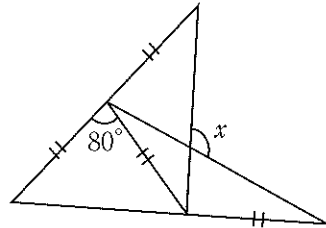
(5) 9% の食塩水 200 g、% の食塩水 300 g、水 100 g を混ぜると 7.05% の食塩水ができます。

2 の(6)以降の問題は、5 ページに続く

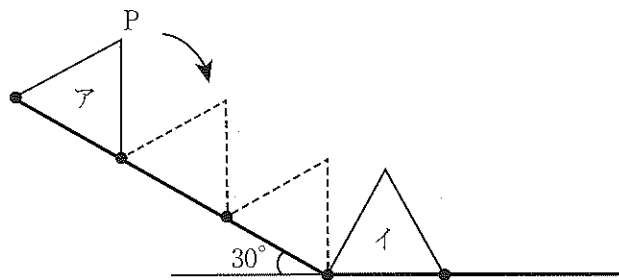
2

計算欄 (ここに記入した内容は採点されません)

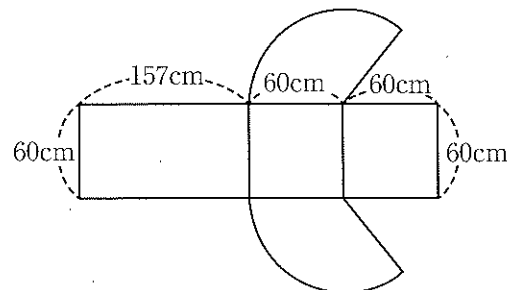
- (6) 次の図において、同じ印がついている線分の長さは等しいものとします。
 角 x の大きさは 度です。



- (7) 1 辺が 3 cm の正三角形を図のように、アからイまですべることなく転がします。
 この正三角形の図の頂点 P の移動距離は cm です。ただし、円周率は 3.14 とします。



- (8) 次の図はある立体の展開図です。
 この展開図は、おうぎ形と正方形と長方形でできています。
 この立体の体積は、単位に注意して計算すると ℓ になります。
 ただし、円周率は 3.14 とします。

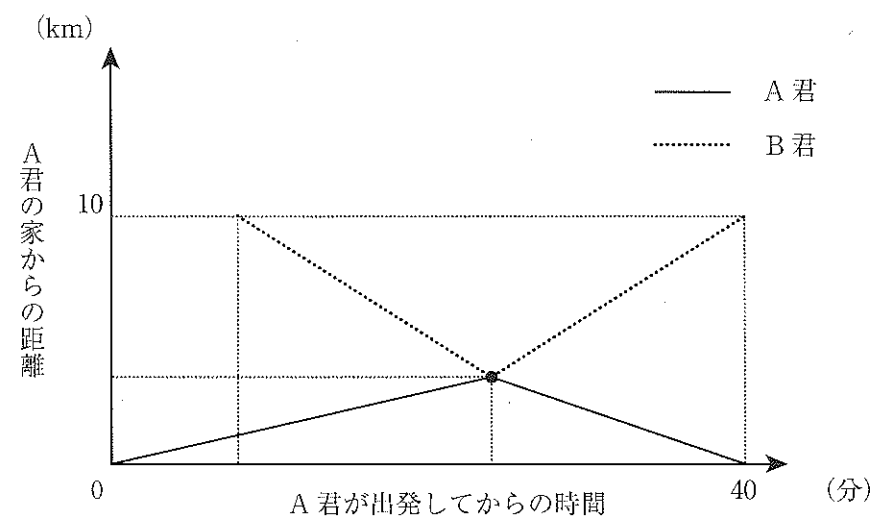


3へ続く

3

A君とB君の家は10km^{はな}離れています。借りていた本を返すために、A君はB君の家に向けて家を出発し、A君が1.2km進んだところで、B君もA君の家に向けて家を出発しました。途中2人が出会ったあと、A君はもと来た道^{とちゆう}を1.5倍の速さで、B君はもと来た道を同じ速さで帰ったところ、A君が出発して40分後に2人は同時に家に着きました。

下のグラフは、A君が出発してからの時間とA君の家からの距離^{きより}の関係を表したものです。



(1) 2人が出会ったのは、A君が出発してから何分後ですか。

(2) B君の速さは、毎分何kmですか。

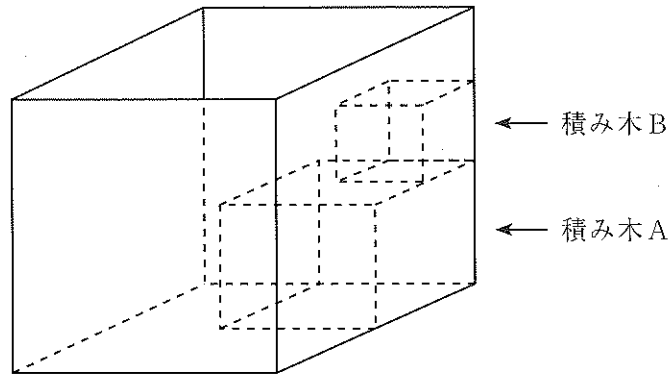
4へ続く

計算欄 (ここに記入した内容は採点されません)

4

1 辺が 10cm の立方体の形をした容器の中に、1 辺が 5 cm の立方体の形をした積み木 A と、1 辺が 3 cm の立方体の形をした積み木 B が図のように積まれています。

この容器の中に、水を入れることを考えます。



- (1) 水面の高さが、底面から 7 cm のところに来るには、水を何 cm³ 入れる必要がありますか。
- (2) この容器に水を 750 cm³ 入れると、水面の高さは、底面から何 cm のところにきますか。
- (3) 次の の中にあてはまる数を小数第 1 位までで答えなさい。
(2) の状態から、もう 1 つ立方体の形をした積み木 C を、積み木 A、B にふれないように底面に沈めます。積み木 C の 1 辺の長さが cm だと容器から水はあふれませんが、1 辺の長さを cm からもう 0.1 cm 長くすると容器から水はあふれます。

計算欄 (ここに記入した内容は採点されません)

5 へ続く

5

図1のように、たて20個、横20個ずつ計400個のマス目が並んでいます。
 図2のように、このマス目に1から400までの数を、小さい順に外のマスから時計まわりに書き込んでいきます。

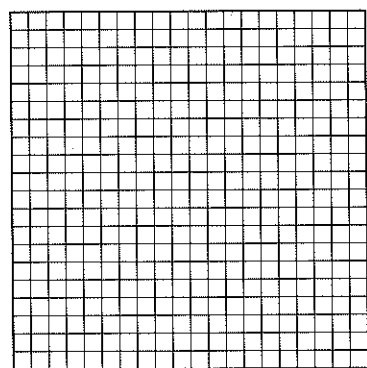


図1

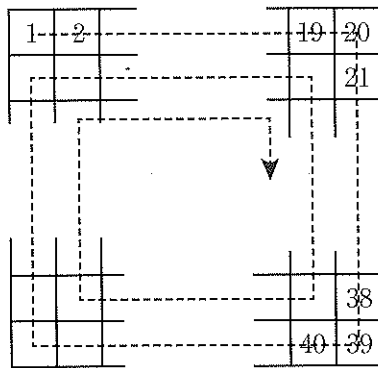


図2

計算欄 (ここに記入した内容は採点されません)

左から○番目、上から●番目のマス目に書き込まれる数を(○, ●)で表すものとします。また、外枠から△個目のマス目全体を「△周目のマス目」と呼ぶことにします。

例えば、(20, 3) = 22, (18, 20) = 41 となります。

また、1の一つ下のマス目が1周目のマス目の最後で、2の一つ下のマス目が2周目のマス目の最初になります。

(1) 次の ~ にあてはまる数を答えなさい。

(2, 2) = であり、「2周目のマス目」、「3周目のマス目」はそれぞれ 個、 個あり、(4, 4) = となります。

5 の(2)以降の問題は、13ページに続く

5

計算欄 (ここに記入した内容は採点されません)

(2) 10周目のマス目の数の並びについて、正しいものは、次の(あ)から(え)のうちどれになりますか。

(あ)

400	397
399	398

(い)

397	398
400	399

(う)

398	399
397	400

(え)

399	400
398	397

(3) 300は左から何マス目、上から何マス目に書き込まれますか。

受験番号			

氏名	
----	--

2012年度 須磨学園中学校 第1回入学試験解答用紙 算数

(※の欄には、何も記入してはいけません)

1	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	※
			秒			

2	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	※
	個		通り	番目	%	
	(6)	(7)	(8)			
	度	cm	ℓ			

3	(1)	(2)	※
	分後	毎分 km	

4	(1)	(2)	(3)	※
	cm ³	cm	ア cm	

5	(1) ア	イ	ウ	エ	※
		個	個		
	(2)	(3)			
		左から マス目 , 上から マス目			

※
